

■ 信玄餅

一日で約 500 キロを運転しました。

おばさんの体調が悪くなく、東京の病院へお見舞いへ行ったのです。

途中、松本に寄り、姉と二人の子供も同乗しました。

車の中は、一気に賑やかになりました。

淡々と運転。

途中、一宮インターで降りて、信玄餅の工場へ。

賞味期限間近の信玄餅が詰め放題 210 円なのです。

10 時の開店前ギリギリに行ったのですが、既に行列が出来ていました。

すごい名物なのでしょう。

地元の人が多いのだと思いますが、地元で愛されている証拠でしょうか。

さて、詰め放題ですが、ビニールへ詰め込みます。

破いては駄目、上を結ばないと駄目と言う制約があります。

皆、破かないように、ビニールを引き伸ばして袋の容積を大きくしようとします。

隣のおばちゃんは、慣れていて、木の楊枝は取らないと入らないよとか、教えてくれます。

いくつ入ったかは分かりませんが、私は大福とかも入れました。

大抵の人は、信玄餅のみ。

ちなみに、袋は破れたら、新しい物と交換してくれます。

一人、一日一袋のみ。

毎日、楽しみにやって来る人も居る様な雰囲気でした。

「今日は、〇〇個入った」と言っていたので。

その後、談合坂のサービスエリアで昼を食べて東京へ向かった。